

ゴールデン
ウィーク
後半突入へ

塚口中だより

平成24年5月2日
尼崎市立塚口中学校

〒660-0003 尼崎市富松町4丁目3番1号 (TEL)06-6421-0620 <http://www.ama-net.ed.jp/school/J15/index.html>

耳の不思議

集中力

人間の目は、強烈な光が入ると網膜がやられて目が見えなくなります。だから、写真を撮るときのフラッシュのように、強い光が来るとその光を遮るさえぎようにまぶたを閉じ、目を保護するようにできています。

それに引きかえ耳は、強烈な音が入って来ても、耳にふたをしてその音を遮ることはできません。だからといって耳が聞こえなくなるというわけではありません。耳というのはとてもいいかげんで、大きな音が入ってくると、その音を割り引き、実際の音より小さく聞いてしまうようにできています。

また、新聞記者の取材などに使われている「ボイスレコーダー」という道具は、マイクに入ってくる音は全て拾って忠実に録音しますが、人間の耳は、音として耳に入ってきてても、聞こうと意識した音しか聞こえません。これもいいかげんです。これについては目も同じことで、光が目に入ってきてても、意識しなければ見えません。人間の目や耳はこのように、いいかげんにすることで脳に入る情報を制限し、脳がパンクしないように守っているのだとされています。

それでは人間の耳はいいかげんだけかという、そうばかりでもないのです。たとえ針が落ちるようなかすかな音でも、心を澄ませれば聞き取ることができます。つまり、耳は音を拡大して聞くことができるのです。そういう意味では耳は精巧にできています。要するに、聞こうという意識がなければ、どんな音も聞き取ることができないし、聞き取るうという意識があれば、どんな小さな音でも聞き取ることができる。このように人間の心と密接に結びついた器官であると言えるでしょう。

「集中力」ということばがあります。集中力を最大限に発揮しなければならぬのは、人の話を聞くときです。話を聞こうと意識し続けることが集中力です。どんなに良い話を聞いていても、聞こうという意識がなければ聞き取ることができません。しかもややこしいことに、聞こうという意識があっても、心の中に批判的な気持を抱いていたり、余分なことを考えたりすると、これまた聞き取ることができません。「聞く」という作業は心無しにして、素直に受け入れる心も要求されるのです。

こうして耳の不思議を考えてみると、勉強のできる人と、そうでない人との差は、どうやら心と密接に結びついている「耳」、つまり「聞く」ことに重大なポイントがありそうです。



ゴールデンウィーク 気の緩みにご用心

今日は5月2日。ゴールデンウィークの前半が終わったところです。君たちにとって、心身ともにホッとできる嬉しい週間です。しかし、先生たちにとっては、とても心配な週間でもあるのです。それは、4月下旬から5月上旬は、生徒たちが思いがけない失敗をしてしまいがちな期間の一つだからです。

その原因についてはいろいろ考えられますが、張り詰めた緊張が続いた後の気持ちの緩みにあると思います。4月から新年度が始まり、新しいクラスでの新しい人間関係の中で、緊張した学校生活を約1ヶ月送ってきたわけですから、そろそろ心身ともに疲れが出る頃です。この時期に適度に緩むことは、心身の疲れを回復させるだけではなく、これからの学校生活に向かう力をアップさせることにもつながります。

しかし、緩みすぎると自分では意識しないまま、大きな失敗をしてしまうこともあります。特に、夜更かしや夜遅くの外出にはくれぐれも用心してください。



現地の様子 お知らせします

修学旅行・宿泊学習

3年生にとって待ちに待った修学旅行が、いよいよ目前に迫りました。各家庭でも準備に御協力いただきありがとうございます。

日頃、家で大いに存在感のある子どもたちが2泊3日家を離れて過ごすわけですから、ホツししながらも気になることでしょう。

「旅先の様子を伝える良い方法はないでしょうか……」先生方から相談を受け考えた末、塚口中学校ホームページを使って現地の様子を伝えることにしました。

ただし、携帯電話のメールのようにいつでも発信することは無理なので、1日4回ほどホームページに書き込みをおこないます。ぜひご覧いただき、現地の雰囲気を感じていただければと思います。また、バスの帰校予定時間などもお伝えできればと考えています。

5月18日からスタートする第1学年宿泊学習の様子もお伝えする予定です。

更新の時間帯は10:00-18:00です。

塚口中学校のホームページアドレス

<http://www.ama-net.ed.jp/school/J15/index.html>

または、「尼崎市立塚口中学校」で検索してください。

